

支援プログラム（参考様式）

法人（事業所）理念		児童福祉を通して地域社会に貢献し、利用者様とご家族に安心安全を与え信頼されることにより地域社会になくてはならない法人になる。										
支援方針		楽しく遊び、その中で人として大事なことを就学時から学び社会に出ていく										
営業時間		13	時	0	分から	17	時	30	分まで	送迎実施の有無	あり	なし
		支 援 内 容										
本人支援	健康・生活	個々人の好きなことを中心に、基本的なルールに沿って楽しみながら学んでいきます。										
	運動・感覚	様々な運動を通して、身体能力の健全性を高めていきます。										
	認知・行動	時間帯で行動の種類を決め、全体で行動するトレーニングを行います。										
	言語 コミュニケーション	人として、障害があってもなくても大切なことを行うよう職員から心がけております。 ごめんなさい、ありがとうを言葉で表し、発語の難しい児童には態度で表すよう誘導しています。										
	人間関係 社会性	基本的に、周りに対して感謝の心を言葉か態度で表すよう職員含め全体で行動しています。										
家族支援		保護者様のご要望に合わせ、それぞれの社会資源へと繋げていきます						移行支援		様々な関係機関と情報共有し、連携を図っていきます。		
地域支援・地域連携		保護者様のご要望に合わせ、それぞれの社会資源へと繋げていきます						職員の質の向上		毎月第4火曜日に、全職員に対し人として重要なことについての研修を行う（虐待防止・個人情報保護・etc...）		
主な行事等		豆まき、ひな祭り、端午の節句、避難訓練、誕生日会等、日本の各季節の行事に沿ったイベントを行います。										